

劉焉傳注、傳以張修爲張衡、張陵之子、明宋景濂跋曲阿三官祠記、亦取典略之說、又宣和畫譜、有周昉三官像圖、道書正月十五日上元、九炁天官主錄百司、上詣天闕、進呈世人罪福之籍、上元、十天靈官神仙兵馬、與上聖高真妙行真人、下降人間、考定罪福、中元、九地靈官、下元、水府靈官、上元、中元、下元、皆大慶之月也、長齋誦度人經、則福及上世、身得與神仙並、此吳俗所以多誦經持齋者爾、

〔改正月令博物筌正月〕十五日、上元、今日をいふ、夜るを元宵元夜といふ、七月十五日を中元とし、十月十五日を下元とす、唐には今夕燈籠を多くともし、甚にぎはしき事也、本朝中元の夜のごとし、是を花燈夕と云、

〔日次紀事正月〕十五日、上元、今日謂上元節。

〔光臺一覽〕十五日、○正月、中略、今日上元日、御禮總詰也、

〔東都歲事記正月〕十五日、上元御祝儀、○中略、太かぐら來る、

〔康富記〕嘉吉四年、○元年、文安、正月十五日乙丑、上元佳節也、

〔東都歲事記七月〕十五日、中元御祝儀、○ハス、ハシ、荷飯刺鯖を時食とす、

〔守國公御傳記八〕中元ノ日ハ、生御菟ノ祝トテ、上邸ヨリ鮮魚ヲ進ゼラレ、又保國公、惠德公ヲ始メ、公子方來玉ヒテ、打網垂釣等ナシ玉ヒ、其魚ヲ速ニ庖丁シテ勸メ玉フ、雙親アル者ハ皆釣ヲ許シ、供奉ニ來ル者モ、多クハ親アル者ヲ召具シ玉フ、

〔日次紀事十月〕十五日、今日謂下元節。